

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○玄関自動ドアは、外からは開くが事業所の中からは少し高いところにあるボタンを押してあける方法であり、誰もが自由に出られる状態ではない。	○誰でも、気兼ねなく外出することが出来る。	○事業所内側の自動ドアの押しボタンは、構造上位置を変更できない為に、押しボタンがある旨の貼り紙をする。	1ヶ月
2	35	○法人合同の防災訓練を年2回・グループホーム単独の防災訓練を年1回の計3回行っているが、日常的に、利用者及び職員が防災訓練の技術を身につける必要がある。	○職員及び利用者が避難経路について周知する事が出来る。	○日常生活動作において、散歩等を行い、普段から避難経路を確認し、防災意識を高める。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。